令和6年度 長崎県立大学の地域貢献活動等に関するアンケート調査結果【担当課:学事振興課】

【アンケート期間】 令和7年1月31日~2月14日(15日間)

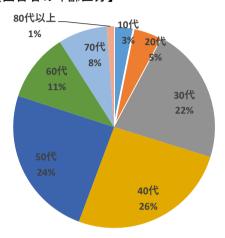
【アンケート趣旨】

長崎県立大学の地域貢献活動等に関するアンケート調査を行うことで、県民の長崎県立大学の地域貢献活動等に対する認知度、評価等を把握し、今後の大学運営に反映させるもの。

【調査対象】ながさきWEB県政アンケート全モニター347名

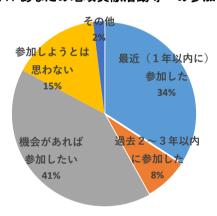
【回答状況】回答者数 255名 (回答率 73.5%)※四捨五入の関係で、割合の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の年齢区分】



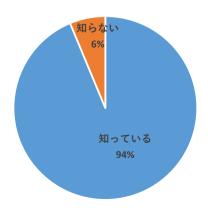
| 区分 | 人数 | 割合 |
|------------|-----|------|
| 10代 20代 | 8 | 3% |
| 20代 | 12 | 5% |
| 30代 | 56 | 22% |
| 40代 | 66 | 26% |
| 50代 | 62 | 24% |
| 60代 | 28 | 11% |
| 70代 | 20 | 8% |
| 80代以上 | 3 | 1% |
| 合 計 | 255 | 100% |

Q1. あなたの地域貢献活動等への参加状況等についてお答えください。



| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|---------------|-----|------|
| 最近(1年以内に)参加した | 87 | 34% |
| 過去2~3年以内に参加した | 20 | 8% |
| 機会があれば参加したい | 104 | 41% |
| 参加しようとは思わない | 39 | 15% |
| その他 | 5 | 2% |
| 合 計 | 255 | 100% |

Q2. 長崎県立大学をご存じですか。

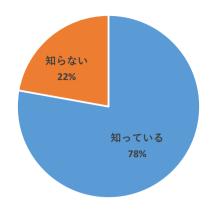


※「知らない」を選択した場合は終了

| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|-------|-----|------|
| 知っている | 239 | 94% |
| 知らない | 16 | 6% |
| 合 計 | 255 | 100% |

Q3. 長崎県立大学には、佐世保校とシーボルト校の2つのキャンパスがあることをご存じですか。

※Q2で「知っている」を選択された方239名の回答と割合

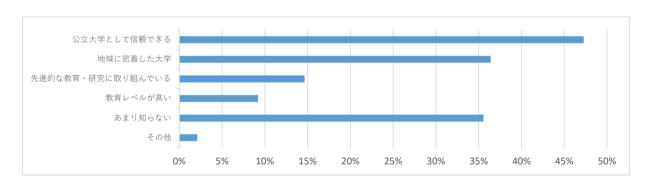


| 選択肢 | 回答数 | 割合 | |
|-------|-----|------|--|
| 知っている | 186 | 78% | |
| 知らない | 53 | 22% | |
| 合 計 | 239 | 100% | |

Q4. 長崎県立大学にどのようなイメージをお持ちですか。【複数回答可】

※Q2で「知っている」を選択された方239名の回答と割合

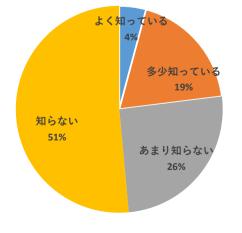
| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|--------------------------------|-----|-----|
| 公立大学として信頼できる | 113 | 47% |
| 地域に密着した大学(長崎のことを学ぶなら長崎県立大学である) | 87 | 36% |
| 情報セキュリティなど先進的な教育・研究に取り組んでいる | 35 | 15% |
| 教育レベルが高い | 22 | 9% |
| あまり知らない | 85 | 36% |
| その他 | 5 | 2% |



Q5. 長崎県立大学が地域貢献活動を行っていることをご存じですか。

※Q2で「知っている」を選択された方239名の回答と割合

※「知らない」を選択した場合はQ9以降を回答

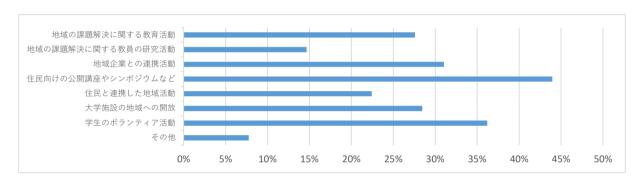


| 選択肢 | 回答数 | 割合 | |
|---------|-----|------|--|
| よく知っている | 10 | 4% | |
| 多少知っている | 45 | 19% | |
| あまり知らない | 61 | 26% | |
| 知らない | 123 | 51% | |
| 合 計 | 239 | 100% | |

Q6. 長崎県立大学の地域貢献活動のうち、ご存じの活動をお選びください。【複数回答可】

※Q5で「知らない」以外を選択された方116名の回答と割合

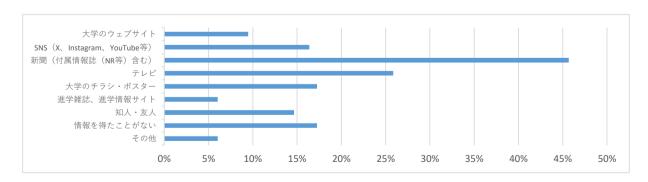
| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|--------------------------------|-----|-----|
| 地域の課題解決に関する教育活動(「しまなびプログラム」など) | 32 | 28% |
| 地域の課題解決に関する教員の研究活動 | 17 | 15% |
| 地域企業との連携活動(経営支援、企業人材の育成など) | 36 | 31% |
| 住民向けの公開講座やシンポジウムなど | 51 | 44% |
| 住民と連携した地域活動 | 26 | 22% |
| 大学施設(図書館など)の地域への開放 | 33 | 28% |
| 学生のボランティア活動 | 42 | 36% |
| その他 | 9 | 8% |



Q7. 長崎県立大学の地域貢献活動について、どこから情報を得ていますか。【複数回答可】

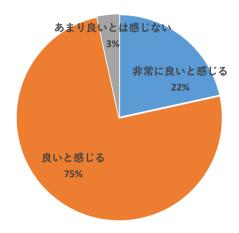
※Q5で「知らない」以外を選択された方116名の回答と割合

| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|---------------------------|-----|-----|
| 大学のウェブサイト | 11 | 9% |
| SNS(X、Instagram、YouTube等) | 19 | 16% |
| 新聞(付属情報誌(NR等)含む) | 53 | 46% |
| テレビ | 30 | 26% |
| 大学のチラシ・ポスター | 20 | 17% |
| 進学雑誌、進学情報サイト | 7 | 6% |
| 知人•友人 | 17 | 15% |
| 情報を得たことがない | 20 | 17% |
| その他 | 7 | 6% |



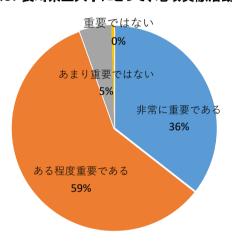
Q8. 長崎県立大学の地域貢献活動に対するあなたの評価をお答えください。

※Q5で「知らない」以外を選択された方116名の回答と割合



| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|------|
| 非常に良いと感じる | 25 | 22% |
| 良いと感じる | 87 | 75% |
| あまり良いとは感じない | 4 | 3% |
| 全く良いとは感じない | 0 | 0% |
| 合 計 | 116 | 100% |

Q9. 長崎県立大学にとって、地域貢献活動は重要な役割だと思いますか。



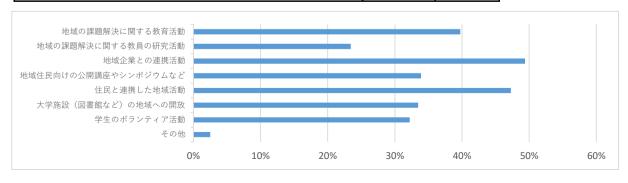
※Q2で「知っている」を選択された方239名の回答と割合

| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|-----------|-----|------|
| 非常に重要である | 85 | 36% |
| ある程度重要である | 141 | 59% |
| あまり重要ではない | 12 | 5% |
| 重要ではない | 1 | 0% |
| 合 計 | 239 | 100% |

Q10. 長崎県立大学がもっと力を入れるべき地域貢献活動は何だと思いますか。【複数回答可】

※Q2で「知っている」を選択された方239名の回答と割合

| 選択肢 | 回答数 | 割合 |
|--------------------------------|-----|-----|
| 地域の課題解決に関する教育活動(「しまなびプログラム」など) | 95 | 40% |
| 地域の課題解決に関する教員の研究活動 | 56 | 23% |
| 地域企業との連携活動(経営支援、企業人材に育成など) | 118 | 49% |
| 地域住民向けの公開講座やシンポジウムなど | 81 | 34% |
| 住民と連携した地域活動 | 113 | 47% |
| 大学施設(図書館など)の地域への開放 | 80 | 33% |
| 学生のボランティア活動 | 77 | 32% |
| その他 | 6 | 3% |



その他(自由記述)への回答

Q1. あなたの地域貢献活動等への参加状況等についてお答えください。

- ・仕事を退職後だったら、少し興味はあります。
- 参加できてない。
- 地域貢献活動があっていることを知らない
- しようと思うが情報がない。
- ・健康面から、出来ていない。

Q4. 長崎県立大学にどのようなイメージをお持ちですか。

- ・学生への支援、教育研究のサポートは、素晴らしい。
- ・前身は国際経済大学なので、経済などの文科系大学に力を入れている。最近は、看護学科等他の分野にも力を入れている。
- 地域と連携した活動をしている。
- ・県内の学生は入学金が割安になる。

Q6. 長崎県立大学の地域貢献活動のうち、ご存じの活動をお選びください。

よさこい(リズム戦隊メロディアス)の20年にわたる活動。

Q7. 長崎県立大学の地域貢献活動について、どこから情報を得ていますか。

- 広報。
- 卒業生だから。
- ・子供のイベントで県立大学の生徒さんが手伝いやお菓子を作られていた。
- 自治体(長与町)の広報誌。
- ・住んでいる地域で実際に活動されている。
- ・県のウェブサイト。

Q10. 長崎県立大学がもっと力を入れるべき地域貢献活動は何だと思いますか。

- ・交換留学の機会を増やして地元に活かせる教育を増やして欲しいです。
- 自然環境保全活動。
- *情報システム学部中心でサイバーセキュリティについて、行政(含む警察)と連携して、詐欺、闇バイト防止に貢献を していただくと地域貢献活動としてはたいへん役に立つと思います。
- ・学生のやりたい事を自分達でアイデアを出して取り組んでみれば良いと思う。
- ・受験期に県内学生枠や県内の学生が優先というのがあってもいいと思う。県立大なのだから。